

村の実り 演奏のお礼に

おいしいコメ味わって

東通小児童 稲刈りに汗



青い海と
森の
音楽祭

10/31-11/8

青い海と森の音楽祭の出
演者に東通村産のおいしい
コメを食べてもらおうと、
東通小学校5年生35人は24
日、同村目名地区の田んぼ
で稲刈りに汗を流した。



稲刈りに汗を流す東通小5年生の児童たち

村の小中学生たちは、昨
年のアウトリーチ(出前演
奏会)でクラシックの生演
奏に触れた。毎年、総合的
学習の一環でコメ作りを学
んできた同校児童たちは、
指揮者の沖澤のどかさん
(青森市出身)やソプラノ
歌手の隠岐彩夏さん(五所
川原市出身)ら出演者にお
礼の気持ちを込め、作業に
臨んだ。

6月に植えた「ほっかり
ん」は黄金色に色づき、た
わわに実った。水田を管理
する山崎孝悦さん(65)から
鎌の扱いなどを教えても
らった子どもたちは、刈り
取った稲をひもで丁寧に縛
り積み重ねていった。約1
時間の作業で収穫したコメ
は100キほどで、11月7、
8日に開かれるコンサート
の出演者に振る舞う予定。

松尾春馬さん(10)は「素
早くてきばきと作業できて
よかった。コメがちゃんと
実ってうれしい」、住吉樹
理さん(10)は「音楽祭に出
る人たちにコメのおいしさ
を味わってほしい。もし自
分が食べるなら、おにぎり
にしてみたい」と話した。

(目時壮大)